

令和 7 年度 新任教職員辞令書伝達式 あいさつ

皆さんこんにちは、関川村の教育長を務めています津野庄一郎です。ただ今、14 名の皆さんに辞令書をお渡しいたしました。皆さんとの出会い・ご縁に、心より感謝申し上げます。どうか健康に留意され、ご自分の持ち味を存分に発揮して、村の子どもたちの成長のために、お力添えをいただきたくお願い申し上げます。

関川村は、平成の大合併に組みせず、小さくてもキラリと光る自立の道を歩んでおり、特に「教育による人づくり」に力を入れています。また、小中学校はコミュニティースクールとして、学校運営協議会と地域学校協働本部を中心に、地域や社会に開かれた教育活動を推進しています。そして、その中核が保小中の連携の取り組みです。

そんな中で、皆さんには私から特に次の 3 点をお願いいたします。

一つは、進んで明るいあいさつを交わしてください。子どもへのあいさつは言うまでもなく、保護者、地域の方々へ、自分から積極的に「おはようございます」「こんにちは」とあいさつを通じて関わり、信頼関係を築いてください。あいさつは最良の交通手形です。

二つ目は、一人一人の子どもを大切にした「心のこもった教育」を実践してください。そのためにも、毎日の授業を大切に、しっかりと準備して臨み、子どもが「できた!」「わかった!」と思えるように工夫してください。大村はま氏は「伸びようという気持ちをもたない人は、子どもとは無縁の人です」と述べています。謙虚に学び、自分自身を高める努力を続けてください。

三つ目は、物事を自分事してとらえ、相手の身になって考え、愛情をもって接してください。特に教師の発する言葉は重いものがあります。勇気を奮い立たせる場合もありますし、逆に子どもの心を深く傷つけてしまう場合もあります。もちろん、ダメなものはダメと丁寧に教えてあげてください。そして、子どもに寄り添い、子どもをやる気にさせ、子どもの能力を引き出して、心に灯をともしてください。

言うまでもなく教師は、子どもの成長と幸せを、自分の幸せや喜びにできるやりがいのある素晴らしい職業です。子どもたちにとって、保護者や村民にとって、そして、皆さんにとって「幸せな学校」を共に創っていきましょう。もし、困りごとや問題があれば周囲に相談し、できる限り早く、誠実に対応してまいりましょう。私も努力いたします。

私たちの関川村は、幾度の災害を乗り越え、未来の子どもたちのために土を耕し、豊かな自然を守って来ました。春に苗が植えられ、夏に育ち、秋に黄金の稲穂となるように、この関川村の教育もまた実り多いものになりますよう、皆さんのご活躍とご多幸を心から祈念申し上げ、あいさついたします。

どうぞよろしく願いいたします。

令和7年4月1日

関川村教育長 津野 庄一郎